

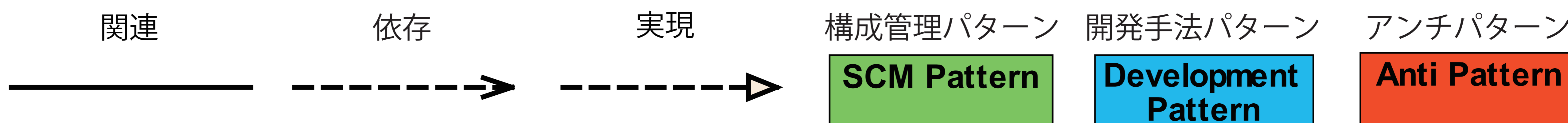
プログラマの開発効率向上パターン

Ubisoft Osaka 株式会社 益 弘和

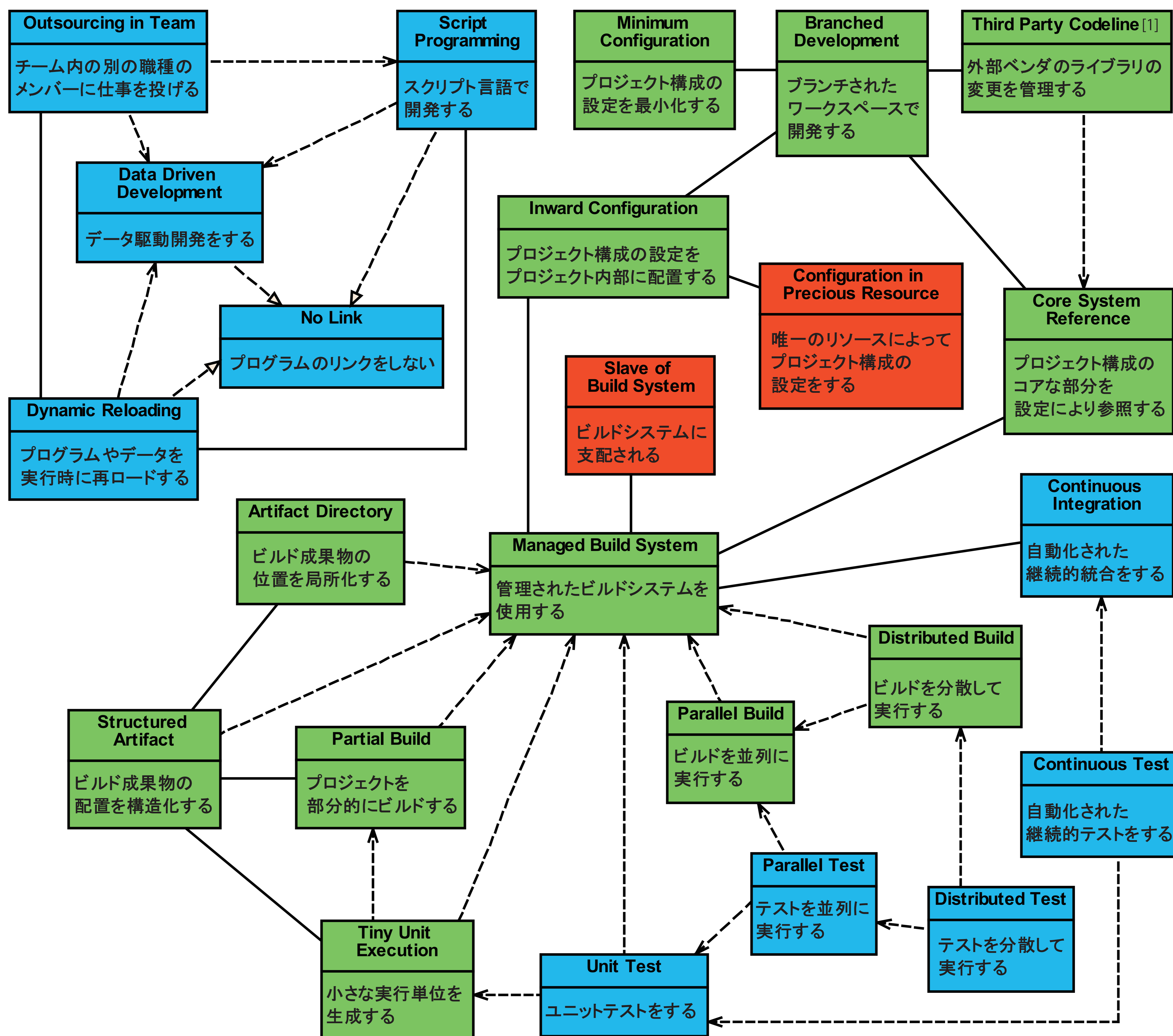
概要

プログラマの開発効率を向上させるための手段をパターンとして定義し、どのような手段が存在するのか明らかにします。
また、それらの関連性を相関図として表現することで、各手段の導入に必要な手順を明らかにします。
自らが必要な手段を実現しているか再確認し、新たな手段の発見のための下地とすることを目指します。

凡例



パターン相関図



参考文献

[1] Stephen P. Berczuk, Brad Appleton (2003): 『Software Configuration Management Patterns』 Addison-Wesley